

ARTS for HOPE

宮城支局活動報告書 2016年10月26日

「岩沼市 玉浦西地区災害公営住宅 中集会所」

Happy Doll Project

震災の津波で被災した宮城県岩沼市の沿岸部の6地区が集団移転してできた新たな町といわれている玉浦西地区災害公営住宅に初めて訪問しました。

今回は中集会所で、約26名位の参加者が集まり、マスコットや沢山の布を初めて見る為、大変興味津々で開催を始める前に先に作り始める人が数人いました。自分で自宅から手芸道具を持ってきた参加者がおり、「縫い物は久しぶりだよ。何作ろうかな？」と嬉しそうに語ってくれました。ハッピードール開催の時間が始まると、皆さん針縫いの作業にとっても集中に取り組んでいました。針の作業が難しい方は、ホチキスにて片手で力強く押しながら作り上げ、素敵な作品が出来ました。完成した時は嬉しそうに満面の笑顔が見られ、一生懸命な姿に感動しました。

「リボンは何の色がいいかな?」「目はどっちがいいと思う?」と隣の人と相談したり、パーツの選びにはとても賑やかで皆さんの目がキラキラに輝いていました。

一人一人それぞれの素晴らしいアイデアでとても素敵な作品が誕生しましたのでご覧ください。「自分で頑張って作った世界に一つしかないマスコットだからお守りにします」と自分の作ったマスコット1個を大切に持ち帰る参加者も見受けられました。

「楽しかった!また作ってみたいから来て下さい」との声があり、また皆さんと笑顔で会える日をとても楽しみにしています。



